

新型コロナウイルスのワクチン接種が国内でも開始され、少しずつ先が見え始めてきた感のあるここしばらくですが、感染状況はまだ予断を許しません。今一度気を引き締め、感染予防対策に注力してまいります。一方で、桃の節句や啓蟄といった春の声も聞こえています。季節は確かに進んでいます。春3月です。



では、学校通信「つなぐ」最終3月号をお届けいたします。いつもお読みいただきありがとうございました。

## 1年間ありがとうございました

令和2年度もいよいよ3月を迎えました。

コロナ禍にあって、新しい生活様式（3密回避、手指消毒、マスクの常時着用など）を導入しながら、これからの学校の在り方を模索してきた1年間でした。学校行事やPTA活動では、これまで当たり前に行ってきたものを見直し、必要最小限での実施に取り組みました。それによってたくさんの気づきがあり、学校教育の基本的な考え方が整理されたように思います。具体的には、これから少しずつ個別にご紹介させていただくこととなります。皆様方からのご意見も伺いたいと思いますので、お考えがありましたらいつでもお寄せください。

昨年度に引き続き「明日にワクワクして眠りにつく子ども」の育成をとおして、「通いたい・通わせたい・働きたい学校」の創造にまい進してきた令和2年度も大詰めです。最後までしっかりと子どもたちの成長を見守りつつ、4月からの新学期の準備を進めてまいります。1年間、ご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。

### 4月から午前中5時間授業です



新しい教育計画をホームページ上でお知らせしていますが、これまで水曜日のみ午前中5校時だった授業を、毎日行うこととしました。これは、授業時数の確保と放課後の時間の有効活用が主目的で、子どもたちと担任が向き合う時間の確保でもあります。給食開始が若干遅くなりますので、毎日必ず朝食を「しっかり」食べてくる必要があります。ご協力をよろしくお願いいたします。